

## 平成21年度多摩区協働推進事業予算額 55,786千円

## I 安全で快適に暮らすまちづくり事業費 5,403千円 (◎は新規事業、○は拡充事業)

1	安全・安心まちづくり推進事業 1,878千円 【地域振興課】	区内における安全・安心な地域生活環境整備に向け、市民・地域や警察等との協働による事業の推進を行っている。21年度は20年度に引き続きホームページの管理・更新およびコンテンツの拡充を目指す。また、パトロール活動団体の支援、多摩区の安全・安心まちづくりに関する地域課題の研究およびパトロール活動等の情報交換を目的とした連絡会議の開催等、関連事業の強化を図っていく。 ①ホームページ管理・更新 ②安全・安心まちづくり（のぼり旗、路面表示、立看板） ③放置自転車（看板、路面表示） ④パトロール用ベスト ⑤消耗品会議経費他 1,878千円（委託料：①420千円 ②512千円 ③700千円 ④140千円 ⑤106千円）
2	市民防災活動支援事業 2,055千円 【地域振興課】	救急員を養成するとともに、住民と避難所運営会議運営委員の安否確認と被災者の救急体制の強化を図り、要援護者や子供など災害弱者への救援対策など様々な事を想定した訓練を行う。家庭内に於いて必要な防災グッズ等を展示し市民ひとりひとりに啓発を促すとともに災害に対する意識の向上を図る。 ①救急員養成講座 ②避難所活動訓練 ③防災フェア ④救急救護訓練講習 2,055千円（委託料：①276千円 ②840千円 ③568千円 ④371千円）
3 ◎	(仮称)多摩区安全・安心マップ作成事業 1,470千円 【地域振興課】	多摩区における防災防犯の様々な情報を多摩区民に提供し安全で快適にくらすまちづくり事業の推進に資するため、区民・地域や多摩消防署等と協働して、ガイドマップかわさき上に多摩区安全安心マップを構築する 1,470千円（開発委託料一式）

## II 幸せな暮らしを共に支えるまちづくり事業費 630千円 (◎は新規事業、○は拡充事業)

1	パサージュ・たま事業（旧ふれあいデー事業） 260千円 【地域保健福祉課】	障害団体及び生活支援や就労支援を行っている障害者施設や作業所等の活動紹介、普及啓発活動、作品の展示販売、作業実演、相談等を通じて障害福祉に対する理解を広く区民に深めてもらうとともに、障害者が地域社会とのつながりを持つことを目的として、月1回程度、区役所総合庁舎アトリウムを利用して開催する 260千円（消耗品他120千円 切手140千円）
2	健康づくり推進会議事業 370千円 【地域保健福祉課】	多摩区の特徴を活かした場所、もの等により幅広い世代が交流し、食に対して、また健康づくりに対しての普及啓発を目的とする。（地産地消体験、家族で生活習慣病予防体験、活動交流会） ①体験イベント1回（会議委員所属団体と協働）②区民向けの講演会1回（交流会含む） 370千円（講師、運営委員謝礼50千円 色上質紙他200千円 切手120千円）

## III 人を育て心を育むまちづくり事業費 16,166千円 (◎は新規事業、○は拡充事業)

1	親と子の集いの場づくり事業 666千円 【こども支援室】	(1)ママとあそぼうパパもね事業 区内4会場で、公立保育園、主任児童委員との協働により、子育てのフリースペースを開催し、親子のふれあい・交流・相談の場とする。 394千円（イベント謝礼80千円 消耗品他207千円 保険料107千円） (2)子育て安全マット・玩具貸出し事業 区内の子育てグループやサロンに子育て安全マットや玩具を貸出し、こどもの遊びや保育活動の利用に供する。 272千円（マット・収納袋182千円 絵本等90千円）
---	------------------------------------	--

2	<p>家庭で保育する親等の支援事業 4,908千円 【こども支援室】</p>	<p>(1) こども支援啓発研修 地域住民や子育て支援機関・団体及び子を持つ親や子育てグループ等を対象に、子どもの成長・発達に係る様々な課題について、専門分野の講師等を招き理解を深める。 172千円（講師他謝礼155千円 切手2千円 会場使用料15千円）</p> <p>(2) 保育の寺子屋事業 生田幼稚園を利用し、家庭で保育している親子を対象として、月4回親と子の学習・交流の機会をつくり、親を支援する。（3年次目） 2,900千円（委託料：講師、保育他謝礼 運営費）</p> <p>(3) 子育て支援パスポート事業 区内商店街との協働により、区内子育て家庭の経済的負担の軽減を図ると共に、区民の地元商店街への関心と購買力を高め、商店街の振興を図る。 670千円（委託料：ポスター、パンフレット印刷費他）</p> <p>(4) 子育て支援アドバイザー事業 児童虐待予防のために親自身の養育力を養うとともに、子育て支援者を養成し、地域のコミュニケーション関係を構築するため、講演会を開催する。 1,166千円（委託料：講師、保育他謝礼 運営費）</p>
3	<p>こども総合支援連携事業 152千円 【こども支援室】</p>	<p>(1) 幼・保・小連携事業 区内の公私立幼稚園・保育園、小学校の連携を図り、ひとり一人の子どもの成長を一体的に支援するために、情報交換や保育体験等を実施し支援体制の充実を図る。 90千円（食糧費12千円 切手17千円 会場使用料11千円 印刷製本費50千円）</p> <p>(2) こども総合支援連携会議 区内のこどもに係る市民活動団体等と行政等の実施機関とのネットワークを形成し、相互に連絡調整機能の強化を図る。（随時開催） 62千円（食糧費20千円 切手42千円）</p>
4 ○	<p>多摩区こども総合支援に係る情報収集・発信事業（旧） こども総合支援に係る広報事業 1,021千円 【こども支援室】</p>	<p>(1) 育児情報提供と交流支援事業 ①「こどもイベントカレンダー」のメンテナンス・バージョンアップを行い、毎月のカレンダー方式で発信する。 ②子育て全般に関し様々な行政、医療、地域支援情報等を系統的に紹介するホームページの新規リニューアル作成 894千円（委託料） ①290千円 ②604千円</p> <p>(2) 各種施策・事業広報事業 各種施策・事業のチラシ・資料の印刷・作成を行い、広く市民に知らせる。 127千円（色上質紙他）</p>
5 ○	<p>こどもの外遊び事業 ※区民会議関係 800千円 【こども支援室】</p>	<p>家族や生活様式の変化に伴い、子どもを取り巻く環境も変化していることから、運動場や公園等の広場、周辺にある自然環境の中で子どもの創造力を培う「こどもの外遊び」を実施する。 多摩区区民会議での候補地及び他の区内各地において、子どもが参加する活動について実績のある団体や区内3大学（専修大学・明治大学・日本女子大学）の協力を得ながら、年間4回程実施する。 800千円（事業実施委託料）</p>
6 ◎	<p>（仮称）多摩区こども支援基本方針策定事業 3,200千円 【こども支援室】</p>	<p>多摩区における子どもおよび子育て家庭の実態調査とそのデータ分析を行い、それに基づき今後の支援室事業および地域全体での子育て支援事業や体制に反映させていくため、「多摩区こども総合支援方針」を策定する。 3,200千円（委託料）</p>
7	<p>たまたま子育てまつり 577千円 【生涯学習支援課】</p>	<p>区内で子育てをする親が孤立することなく、地域の中で安心して子育てができるような地域環境を醸成するため、子育て支援団体、市民グループ、関係行政機関が協働して、情報ひろばや親子遊び、子育て相談、子育てに関する講習会などを行うとともに、子育てに関する情報交換と様々な交流の場を総合的に提供する。 577千円（負担金）</p>

8	幼児の発達支援事業 1,272千円 【保健福祉サービス課】	「言葉が遅い」、「多動」など養育に困難さや心配のある幼児、親を対象に、子どもへの対応方法の体験や親同士の交流により育児不安の軽減と発達支援を行う。 1,272千円（保育士・心理職他謝礼1,251千円 事務用品他21千円）
9	生きがいと楽しさを持つ子育て交流支援事業 1,432千円 【保健福祉サービス課】	保健福祉センターと地域のサロンで子どもとの接し方や遊び方のわからない、子育てにストレスを感じている親子等を対象に相談、交流を行う。 ・母子サロン 健診時（産後、3ヶ月、1歳半、3歳）の母子を対象 ・ママズサロン 月1回管内6ヶ所で実施 1,432千円（保育士・ボランティア等謝礼1,404千円 遊具等28千円）
10	体育指導委員スキルアップ事業 315千円 【地域振興課】	体育指導委員（60人）が各担当区域（8地区①菅②中野島③登戸④宿河原・堰⑤長尾⑥生田東⑦生田北⑧生田南）で健康づくりの推進役として活躍できるよう、引き続き、指導技術のスキルアップを図る。 315千円（委託料）
11	多摩区・3大学連携事業 1,823千円 【企画課】	多摩区と区内3大学（専修・明治・日本女子）で構成する「多摩区・3大学連携協議会」（平成17年12月設立）の運営により、大学と地域の交流連携を図るとともに、地域の様々な課題の解決に向けた取組みを大学と連携してモデル的に実施する。 1,823千円（切手23千円 委託料1,800千円）

#### IV 環境を守り自然と調和したまちづくり事業費 5,927千円 (◎は新規事業、○は拡充事業)

1	里地里山の保全活動事業 2,427千円 【地域振興課】	多摩区の豊かな自然環境の維持発展と、区内の青少年に多摩区に大小様々な森と触れ合う機会を提供し、自然の豊かさや大切さを体験してもらうことを目的に、生田緑地をメイン会場とし、また、緑地保全に関わる諸団体と協働で区内各地の小さな森をサブ会場とし、各種の企画を実施する。この事業も20回を向かえ一定の役割は果たしており、今後は小さな森の活動団体の要望もあるため自然環境保護の観点から青少年に身近にある森で自然にふれあい、体験できる機会の提供を目指す。 2,427千円（委託料）
2	まちかどアメニティ・花事業 3,500千円 【工事課】	道水路の余剰地を活用し、地域に根ざした植栽帯の整備を市民との協働により実施する。整備後の植栽の管理は自治会の団体主導で行う。 3,500千円（植栽帯設置工事）
3	カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略関連事業 100千円 【企画課】	CCかわさき関連事業を地元商店街や市民活動団体などとの協働により「多摩区役所打ち水プロジェクト」及び「イベントでのリユース食器を活用した取り組み」を実施する。 1 「多摩区役所打ち水プロジェクト」（7月下旬から8月中旬）地元商店街や小学校と連携し週1回行い、区民の環境への意識向上を図るとともに地域コミュニティの活性化につなげる。 2 「イベントでのリユース食器を活用した取り組み」生田緑地サマーナイトミュージアム（7月下旬または8月上旬の1～2日）においてリユース食器を使用し、使い捨ての食器の「ごみ」の削減とイベントでの実践を通じて3R（リデュース・リユース・リサイクル）を基本とした循環型社会づくりの大切さを広く区民にPRする。

#### V 活力にあふれ躍動するまちづくり事業費

0円

VI 個性と魅力が輝くまちづくり事業費

12,093千円

(◎は新規事業、○は拡充事業)

<p>1</p>	<p>観光振興・多摩区 タウンセールス推 進事業  4,915千円 【地域振興課】</p>	<p>多摩区を豊かな自然や文化財と身近で触れ合える新しい観光エリアとして広報宣伝し、川崎市のイメージアップを図りながら観光客の誘致に努めるため、多摩区観光推進協議会と連携・連帯し、多摩区の魅力を市内外に積極的にアピールしながら、集客力の向上、交流人口の増加につなげる取組を進め、住み良い、賑わいと魅力あるまちづくりを推進する。 ①戦略観光ポスター発信事業 ②街歩き観光ガイドブック発行业務 ③観光キャンペーン業務 ④ホームページ更新・保守事業 ⑤地域観光・商業基盤整備活動支援事業 ⑥会議経費等 4,915千円(委託料:①788千円 ②2,269千円 ③368千円 ④628千円 ⑤600千円 ⑥262千円)</p>
<p>2</p>	<p>「音楽のまち・かわさき」多摩区事業  3,056千円 【地域振興課】</p>	<p>①せせらぎ館(夕涼み)コンサート事業 地域市民活動ネットワークのアピールや多摩川の自然と触れ合ったりする機会を提供し、多摩区の魅力を広く周知する。 ②子育て応援コンサート事業 多摩区の魅力や地域ネットワークのアピールの場とすることを目的に、子育ての地域団体イベントと連携して子育て応援コンサートを開催する。 ③たまアトリウムコンサート 音楽を通して区民がゆとりと安らぎを享受し、また、出演者と観客である区民との交流やより一層音楽に親しむきっかけづくりを行い、地域文化の発展・活性化に寄与するとともに多摩区のイメージアップを図る。 ④駅前コンサート事業 商店街の活性化や地域のまちおこし、駅前における違法駐輪の解消を目的として、駅前広場等においてコンサートを開催する。 ⑤事務経費 3,056千円(委託料①1,116千円 ②860千円 ③760千円 ④200千円 ⑤120千円)</p>
<p>3</p>	<p>多摩まちかど祭 800千円 【地域振興課】</p>	<p>区民相互のふれあいと地域の活性化を目指して、区民一人ひとりが舞台運営の担い手となるステージショーを区民祭の会場で開催し、地域コミュニティの形成に役立てる。 800千円(委託料)</p>
<p>4</p>	<p>多摩区イメージアップ事業 1,257千円 【地域振興課】</p>	<p>多摩区のイメージアップを図り、区民の郷土に対する愛着を育むための住民参加によるまちづくりや、都市間の交流による住民相互の友好を深め、ふれあいのある地域社会の創造を推進するために各種事業を実施する。 ①多摩区の魅力紹介事業 ②花と緑普及促進事業 ③区民生活関連事業 ④会議経費 1,257千円(委託料:①410千円 ②250千円 ③370千円 ④227千円)</p>
<p>5</p>	<p>生田緑地エントランススポット管理運営事業 134千円 【企画課】</p>	<p>生田緑地の玄関口として位置づけている「生田緑地エントランススポット」について、区内における大学の協力を得ながら、直営により維持補修を実施するほか、ポスター展示者からも多くの要望が寄せられている高ベンチのパネルに係る耐久性・耐水性の改善について、同大学との協働により、フィールドワークの機会を提供する形で監理を委託して実施する。 134千円(消耗品費34千円 原材料47千円 庁用器具購入費53千円)</p>
<p>6</p>	<p>ミニ水族館の維持管理 945千円 【地域振興課】</p>	<p>多摩区役所を安らぎと潤いのある環境にするため、また郷土の多摩川をより身近に感じてもらうため、多摩川に生息する魚類を総合庁舎1階アトリウムに設置した水槽で飼育し、ミニ水族館として来庁する区民向けに展示する。 945千円(委託料)</p>
<p>7</p>	<p>水辺の愛護活動事業 286千円 【地域振興課】</p>	<p>憩える緑豊かな水辺づくりの観点から市内河川の6割を超える水郷という地域特性を守り育み、区民の環境愛護活動を推進するため、町内会や商店街、子ども会、市民団体、学校、事業者で流水の支障となるゴミの回収、堀の草刈、自転車の整理などの愛護活動を協働で実施する。 286千円(美化清掃用品購入229千円 備品57千円)</p>

8 ◎	郷土芸能推進事業 100千円 【地域振興課】	多摩川流域郷土芸能フェスティバルは、かけがいない貴重な資源である多摩川を多くの人々に親しんでいただき、関心を持ってもらうために多摩川流域に根付き、伝承されている郷土芸能を一同に集めたフェスティバルを開催し観光・商業の振興を図っている。 平成21年度は、実行委員会を構成する自治体として山梨県小菅村、丹波山村、東京都府中市、奥多摩町、狛江市及び多摩区が参画する。 100千円（負担金）
9 ◎	多摩川音頭誕生80周年事業 600千円 【地域振興課】	多摩川音頭（北原白秋 作詞）の誕生80周年を記念し、第10回多摩川流域郷土芸能フェスティバルや多摩区文化協会設立40周年記念行事等において、記念展示等の事業を実施し、川崎の“ふるさと音頭”の普及に役立てる。 600千円（負担金）

**Ⅶ 参加と協働による市民自治のまちづくり事業費 10,989千円** (◎は新規事業、○は拡充事業)

1	地域コミュニティの活性化促進事業 1,609千円 【地域振興課】	町内会の抱える未加入世帯の増加という課題の解決に役立てるため ① 町内会活動の実例を紹介する宣伝広告記事を地域メディアに掲載し ② 町内会加入宣伝ポスターを作成して区内に掲出し、町内会の存在意義をアピールして加入促進につなげる。 1,609千円（委託料：①1,365千円 ②244千円）
2	磨けば光る多摩事業 2,308千円 【企画課】	多摩区における地域課題の解決や、安全で安心・潤いのある暮らしの実現に向けて、多摩区民が自主的、主体的に実施する公益性の高い活動提案を募集し、選定されたものを区の事業として位置づけた上で、提案者に委託する。 2,308千円（審査員謝礼136千円 パンフレット等34千円 審査会等経費13千円 切手25千円 委託料2,100千円）
3	まちづくり推進事業 4,314千円 【地域振興課】	多摩区民の自主的活動組織である「多摩区まちづくり協議会」は、市民活動団体では担えない中間支援的かつ公共的な役割を実現するとともに、区民と連携を図りながら区内のまちづくりに関する課題の提起及びその解決のための実践を川崎市と協働して行う。 4,314千円（委託料）
4	市民活動支援コーナー運営事業 1,336千円 【地域振興課】	多摩区内で活動している非営利の社会的貢献活動をしている区民団体や個人の活動を側面から支援することを目的として、印刷や資料づくりに等に必要な備品等を備えた「多摩区民活動コーナー」を多摩区総合庁舎に設置し、登録した団体及び個人に対し、利用開放する。 1,336千円（インク他725千円 切手48千円 印刷機等リース料563千円）
5	区民情報ひろば事業 ※区民会議関係 452千円 【企画課】	区民の豊かな暮らしを実現するため、区内の市民活動団体等に関する活動情報を区民が提供・交流し合う場である「区民活動情報ひろば」を構築する。 市民活動・市民コミュニティの活性化、及び団塊世代の豊富な知識と経験を活かす場の創出を目的として、多摩区における市民活動団体・グループに関する活動情報を網羅した「区民活動情報ひろば」（ホームページ）の作成をすることとし、これに向けて市民がアクセスしやすい仕様を検討する。 452千円（地域活動団体情報調査委託料）
6	窓口サービス改善推進事業 497千円 【区民課】 【保険年金課】	①受付番号発券機用ロール紙等消耗品 ②受付番号発券機、シュレッダー修繕 ③案内板の購入（1台） 497千円（①263千円 ②200千円 ③34千円）
10	多摩区役所ホームページ更新事業 473千円 【企画課】	多摩区役所ホームページに掲載されている情報のあり方を見直し、ホームページ閲覧者のパソコン環境、又は身体の状況に関わらず、誰もが見やすいウェブアクセシビリティに対応したホームページに再整理する。また、あわせてバナー広告のためのスペースを確保したデザインに変更する。 473千円（委託料）

**Ⅷ その他経費**

**4, 578千円**

(◎は新規事業、○は拡充事業)

1	緊急対応経費 3,821千円	緊急課題や区民要望に対応すべき事業のための予備費	3,921千円 (委託料)
2	共回事務経費 657千円	協働推進事業費の共回事務経費	657千円 (事務用品他)

**(歳入)**

- 区役所インターネットホームページ等広告料収入 1,200千円 (充当先: 多摩区役所管理運営費)  
1コマ @10,000 × 10コマ × 12月 = 1,200,000円
- 協働推進事業分 786,000千円 (充当先: 参加と協働による市民自治のまちづくり事業費)  
当初 要求 80,000円 増額査定 (H19実績に想定単価を乗じたもの)

**【参考】**

※平成19年度協働推進事業費決算額	48,341,603円
※平成18年度協働推進事業費決算額	43,394,959円
※平成17年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	45,792,352円
※平成16年度魅力ある区づくり推進事業費決算額	47,455,064円